

東金市第2次環境基本計画

資料編

●資料内容

- 1 市民からの意見聴取・・・・・・・・・・ 1
- 2 関係団体からの意見・・・・・・・・・・ 1 2
- 3 大学生からの意見聴取・・・・・・・・・・ 1 3
- 4 高校生からの意見聴取・・・・・・・・・・ 2 7
- 5 パブリックコメント・・・・・・・・・・ 3 1
- 6 諮問書及び答申書・・・・・・・・・・ 3 2



1 市民からの意見聴取

1. 概要

(1) 目的： 本計画の策定にあたり、市民から広く意見を徴し、今後の施策推進及び本計画への反映を目的に実施しました。

なお、意見聴取の方法につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、オンラインによるアンケート調査としました。

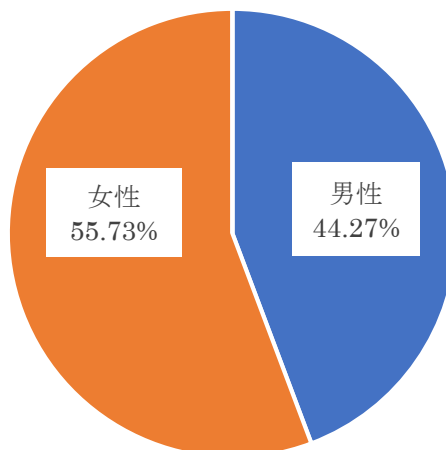
(2) 実施期間： 令和3年9月16日（木）から9月24日（金）まで

(3) 対象者： LINEにて、東金市の公式アカウントを登録し、「すべての情報を受信する」、「ごみ処理などのこと」、「ペット（犬猫）のこと」を情報受信するよう設定している方。（令和3年9月15日時点：2,513名）

(4) 回答数：323件（回答率：12.9%）

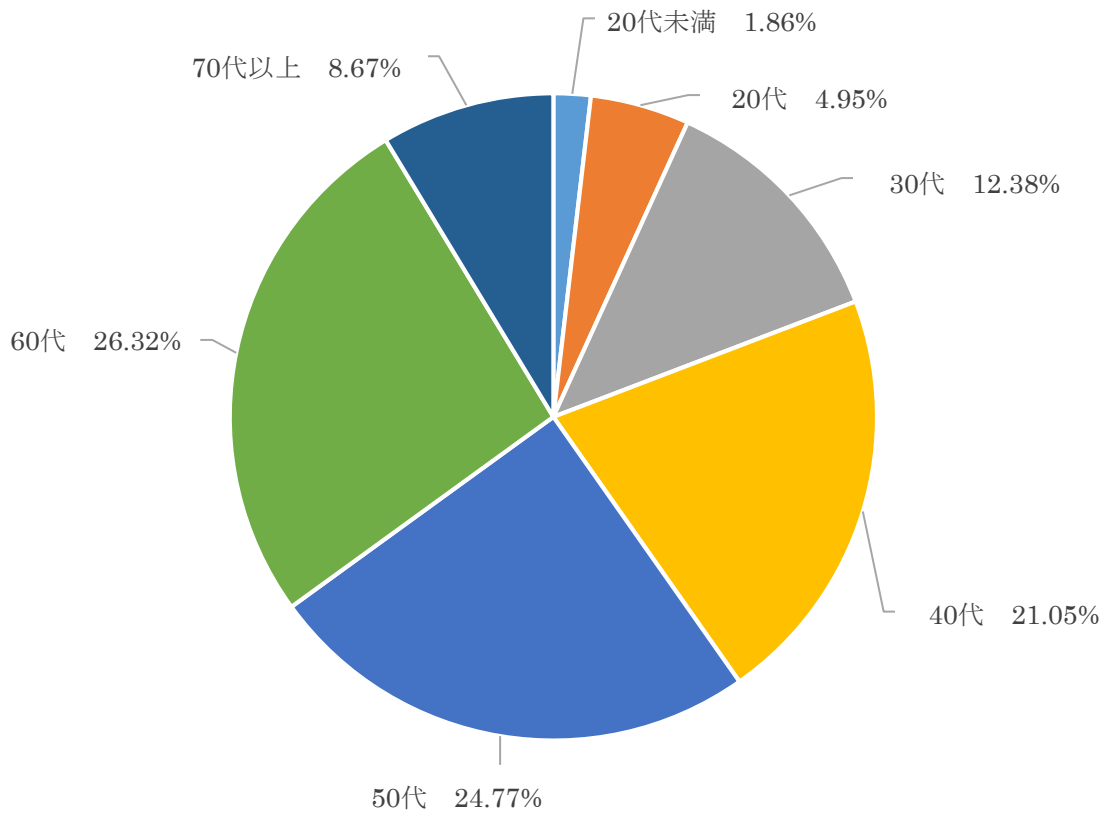
2. 回答結果について

1. 性別をお選びください。		
選択肢	回答数	割合
男性	143	44.27%
女性	180	55.73%
未回答	0	0%

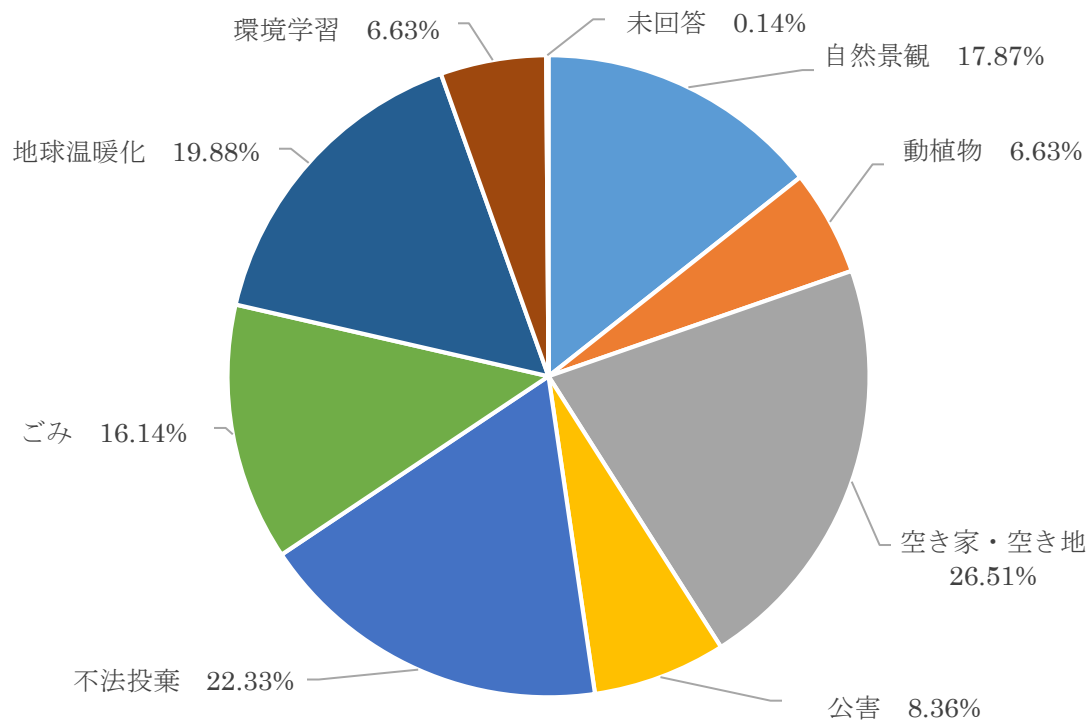


1 市民からの意見聴取

2. 年齢をお選びください。		
選択肢	回答数	割合
20代未満	6	1.86%
20代	16	4.95%
30代	40	12.38%
40代	68	21.05%
50代	80	24.77%
60代	85	26.32%
70代以上	28	8.67%

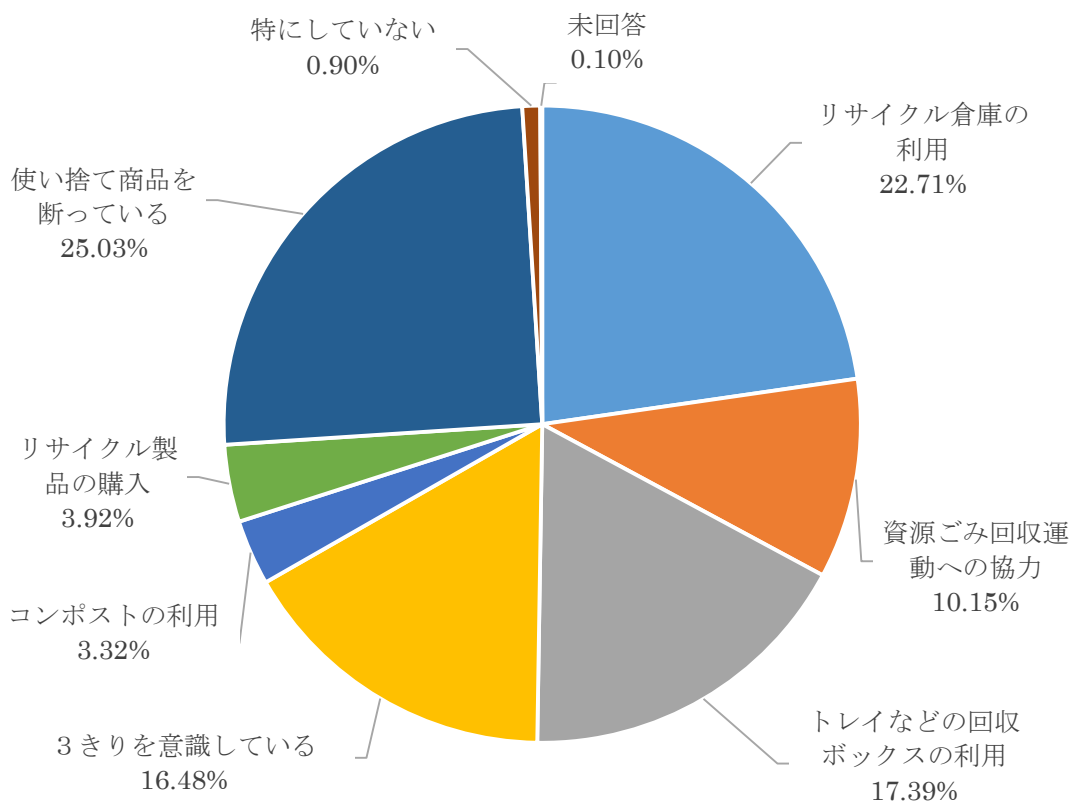


3. 今後の東金市の環境分野において、重要だと思うものはどれですか。(3個以内)		
選択肢	回答数	割合
自然景観の保護（農地や里山の保全など）	124	14.35%
動植物の保全（希少種の保護、特定外来生物対策など）	46	5.32%
空き家、空き地対策	184	21.30%
公害対策（大気汚染、悪臭・騒音・振動など）	58	6.71%
不法投棄対策	155	17.94%
ごみ減量化・リサイクル	112	12.96%
地球温暖化対策（省エネ・災害への備えなど）	138	15.97%
環境学習・体験学習	46	5.32%
未回答	1	0.13%

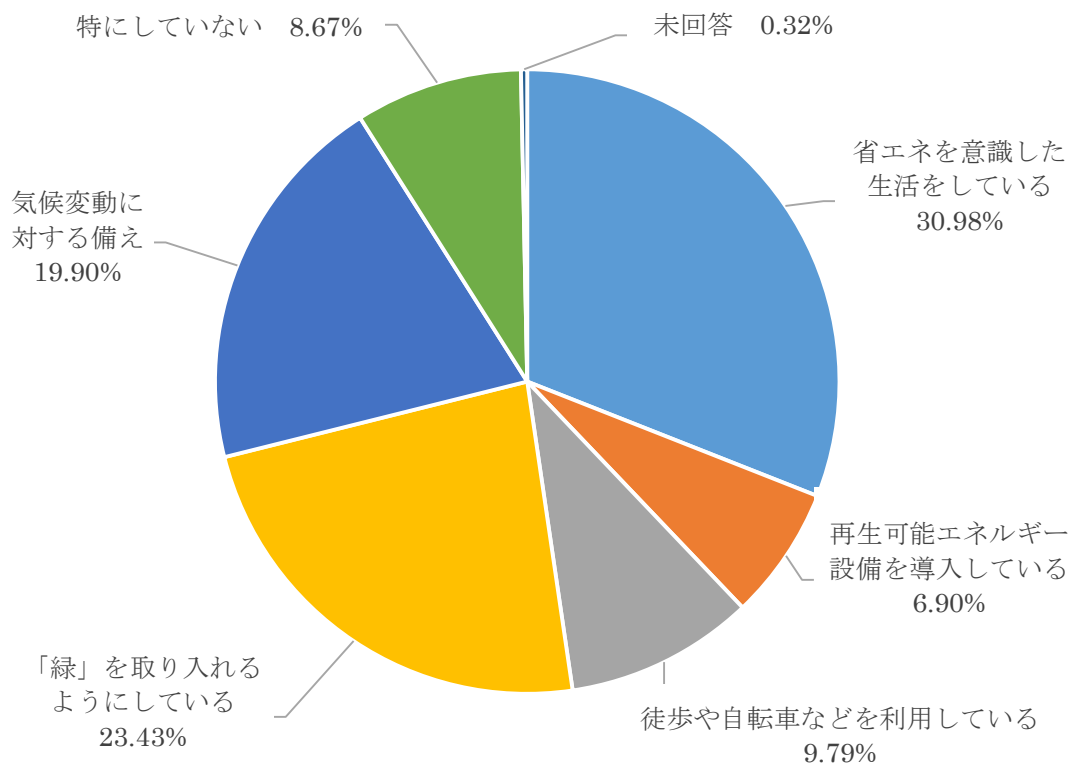


1 市民からの意見聴取

4. ごみ減量・リサイクルに関して、今取り組んでいることはありますか。(複数回答可)		
選択肢	回答数	割合
市内にあるリサイクル倉庫を利用している	226	22.71%
PTA や自治会などの資源ごみ回収運動に協力している	101	10.15%
スーパーにあるトレイなどの回収ボックスを利用している	173	17.39%
食品ロス対策の3きり（使いきり、食べきり、水きり）を意識している	164	16.48%
生ごみ堆肥化装置（コンポスト）を利用している	33	3.32%
リサイクル製品を進んで購入している	39	3.92%
買い物の際、使い捨て製品（レジ袋など）を断っている	249	25.03%
特にしていない	9	0.9%
未回答	1	0.1%

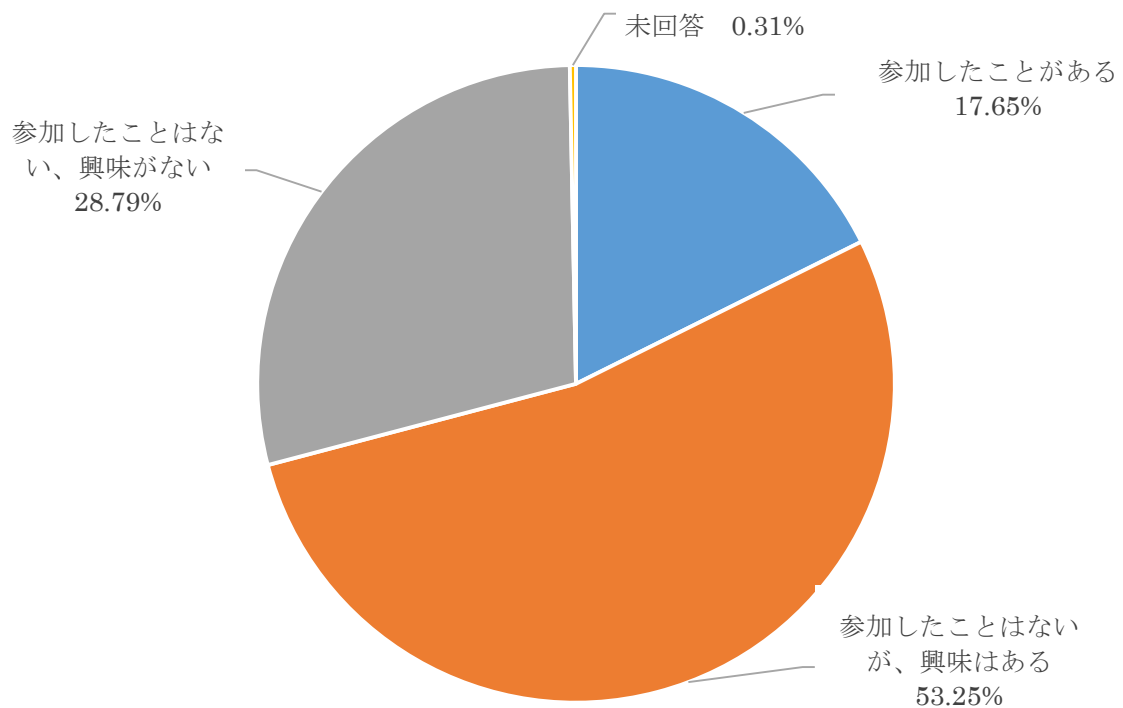


5. 地球温暖化対策に関して、今取り組んでいることはありますか。(複数回答可)		
選択肢	回答数	割合
日頃、省エネを意識した生活をしている(節電など)	193	30.98%
自宅に太陽光発電などの再生可能エネルギー設備を導入している	43	6.90%
なるべく徒歩や自転車、公共交通機関を利用するようにしている	61	9.79%
敷地内になるべく植木などの「緑」を取り入れるようにしている	146	23.43%
気候変動(災害など)に対する備えを行っている	124	19.90%
特にしていない	54	8.67%
未回答	2	0.33%

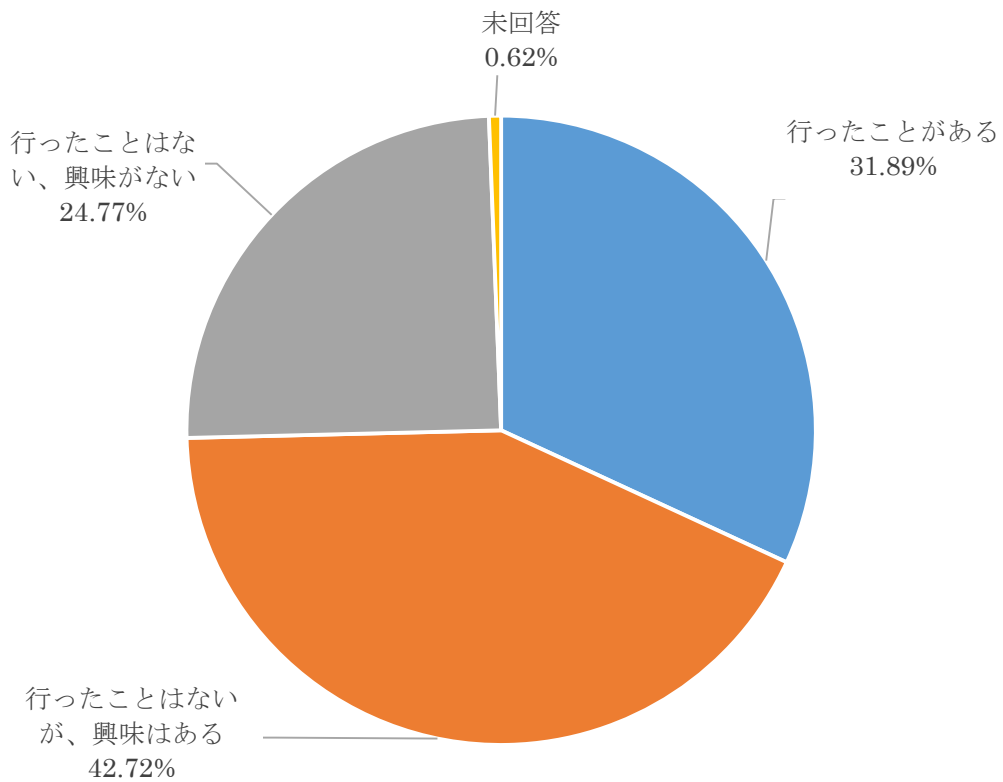


1 市民からの意見聴取

6. 生きもの観察会や自然とのふれあい体験会などの自然観察会に参加したことがありますか。(オンライン観察会も含みます)		
選択肢	回答数	割合
参加したことがある	57	17.65%
参加したことはないが、興味がある	172	53.25%
参加したことはない、興味がない	93	28.79%
未回答	1	0.31%

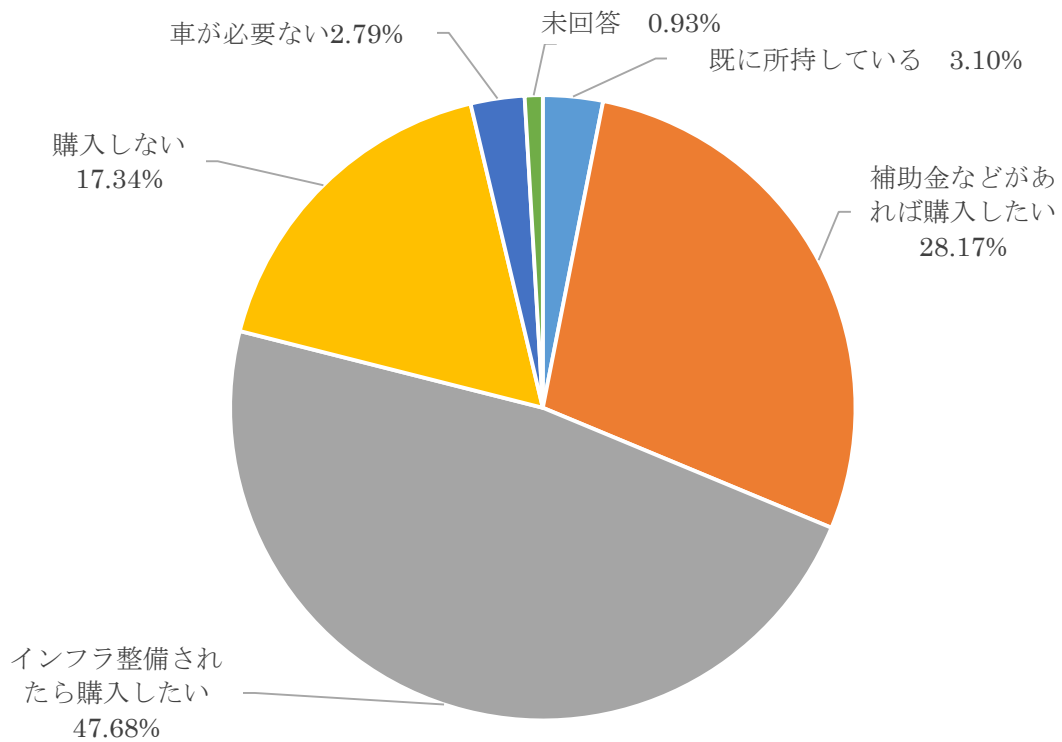


7. 市内にある国の指定天然記念物「成東・東金食虫植物群落」に行ったことがありますか。		
選択肢	回答数	割合
行ったことがある	103	31.89%
行ったことはないが、興味がある	138	42.72%
行ったことはない、興味がない	80	24.77%
未回答	2	0.62%

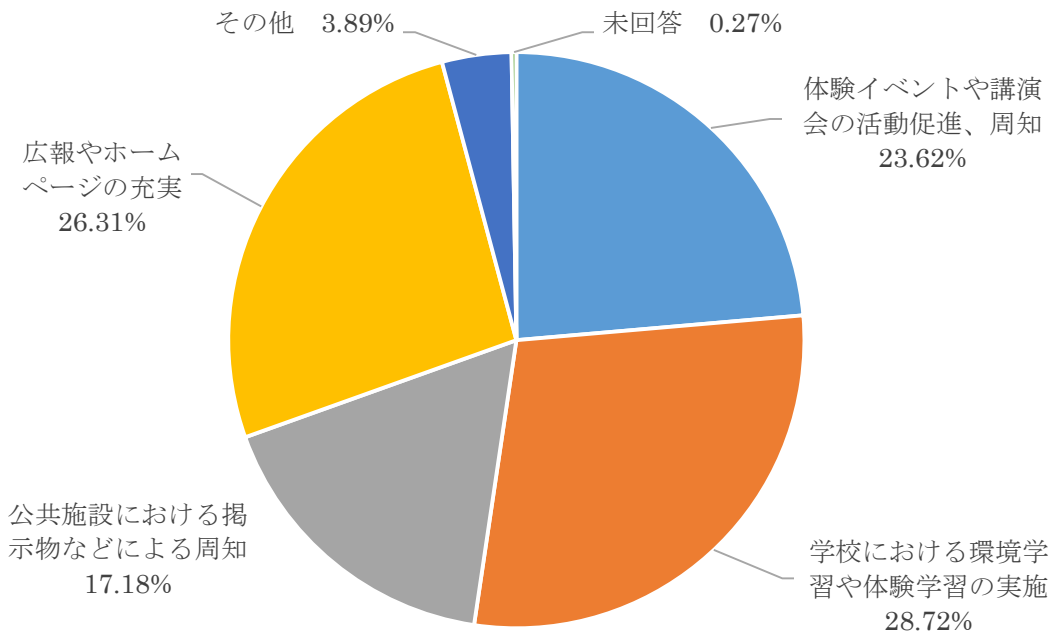


1 市民からの意見聴取

8. 電気自動車の購入についてどのように考えていますか。		
選択肢	回答数	割合
既に所持している	10	3.10%
補助金などがあれば購入したい	91	28.17%
充電施設などの社会インフラが整備されたら購入したい	154	47.68%
購入しない	56	17.34%
車が必要ない	9	2.79%
未回答	3	0.92%



9. 東金市の環境に関心を持ってもらうために必要だと思うものはありますか。		
選択肢	回答数	割合
環境に関する体験イベントや講演会の活動促進、周知	176	23.62%
学校における環境学習や体験学習の実施	214	28.72%
公共施設における掲示物などによる周知	128	17.18%
広報やホームページの充実	196	26.31%
その他	29	3.89%
未回答	2	0.28%



問9における、「その他」の主な意見

- ・ 一般的な家庭でもできる温暖化対策で家計の得になる体験会、講習会を定期的を開催し、環境を気にする人口を増やすことでひとりでの広がっていくと考える。
- ・ 東金市のCO2発生量を数値として出し、変化をグラフとして見せることで意識を高めることが期待でき、EVやFCV（燃料電池車）の普及に繋がるのでは。少なくとも、バス、公用車はEV、FCVにすべきと思う。
- ・ 今後の発展的な取組みの指針、方針を開示。
- ・ YouTubeやSNSを使って効果的に発信できれば、必要としている人に届く可能性はある。発信の際は、事実だけでなく背景(ストーリー)を添えると、受け手の共感を得やすくなる。

1 市民からの意見聴取

自由意見（問3の選択肢を参考に集計、項目が重複する意見はそれぞれの選択肢に集計）

選択肢	回答数	割合
自然景観の保護（農地や里山の保全など）	8	18.18%
動植物の保全（希少種の保護、特定外来生物対策など）	2	4.55%
空き家、空き地対策	4	9.09%
公害対策（大気汚染、悪臭・騒音・振動など）	6	13.64%
不法投棄対策	5	11.36%
ごみ減量化・リサイクル	6	13.64%
地球温暖化対策（省エネ・災害への備えなど）	9	20.45%
環境学習・体験学習	4	9.09%

主な自由意見

■自然景観の保護（農地や里山の保全など）

- ・ ソーラーパネルができるのはいいが、それによって木が切り倒されているのが残念。
- ・ 里山をパネルだらけにするのは、矛盾していると感じている。有名な極楽寺の古墳を囲む太陽光パネルを見ると、景観も古代の歴史も台無し。
- ・ 公共施設ではあるが市民に貸し出して農作物や花など各自で栽培するスペースがあったらいいなと思う。
- ・ 管理されていない、人工林の削減に努めてほしい。台風での倒木は、人工林の管理不行き届きであった。

■動植物の保全（希少種の保護、特定外来生物対策など）

- ・ 野良猫・野良犬等の"保護活動"を積極的にして頂きたい。
- ・ 在来種、外来種の生物のことも、楽しく学ぶ機会をとらえて参加していきたい。自然観察会などの活動をしている市民団体の活動やイベントにも興味のあるものには積極的に取り組んでみたい。

■空き家、空き地対策

- ・ 廃屋も増えてきている。最近伸び放題の雑草で道路が狭くなっており、車の往来も激しい箇所はとても危険である。放置されている土地活用法として、住民が気軽に参加できる、草刈りや花畑を作るなどのプロジェクトチームを立ち上げてほしいと思っている。
- ・ 空き家も傾いて倒れそうでもそのまま。

■公害対策（大気汚染、悪臭・騒音・振動など）

- ・ 近隣では、燃やせるゴミを自宅内で焼却している方が多いが、なかなか言えないのが現状。市役所にて巡回し正規の方法で処分するよう指導願いたい。
- ・ 野焼きをやらせない事。
- ・ 夜中に走るバイクの暴走者を取り締まってほしい。

■不法投棄対策

- ・ 小中学生や高齢の方たちと年齢や性別もこえて顔をあわせて活動することがかなり少ないので、防犯上の目的も含め、コミュニティ活動として全市あげてごみゼロ運動は継続していけたらいいと思う。
- ・ 粗大ごみの放置が多すぎる。美化運動の推進をして美しい東金市となるよう推進して欲しい。ごみゼロ運動の回数を増やしても良いと思う。
- ・ ポイ捨てされたごみが散らかっているのを見る。看板等をもっと立ててほしい。

■ごみ減量化・リサイクル

- ・ ごみの分別で細かな指示、理解しやすい周知。
- ・ ごみの分別を細かくし、積極的にリサイクル活動に取り組む。
- ・ 再資源化出来るもの 油等 の積極的な推進。

■地球温暖化対策（省エネ・災害への備えなど）

- ・ 市役所をはじめとする公共施設は、省エネ(太陽光、電気自動車等)、省資源等を積極的に取り組み、その成果等を市民に周知する。
- ・ このところの風水害、特に 100 年に一度の豪雨が毎年のように発生している。これは異常なので、本気になって温暖化に取り組むような風を吹かせるべき。
- ・ 市民に対し電気自動車の普及を推進する一方で役所の公用車はハイブリッド車すら少数派に見えるが少なくとも将来的な目標値等が必要ではないだろうか。
- ・ 水素ステーションの検討。

■環境学習・体験学習

- ・ ふるさと感覚の醸成在住者向けの取り組みとして、市民、特に子どもたちに自然に触れてもらうことで、ふるさとを覚えておいてもらうことは重要。自然が好きで市に住み続ける人もいると思う。また、仮に将来、子どもたちが大きくなり東金を出て行く選択をしたとしても、心のどこかで覚えていて気にかける人が増えることが期待できる。
- ・ これからの社会を担っていく若い人たちや子供たちへの具体的な教育も必要だと思う。

2 関係団体からの意見

1. 環境保全団体（ときがねウォッチング）からの主な意見

- ・ 自然豊かで希少な生物が生息している里山などを、市が保全区域として指定すると、保護できる可能性が高くなると思う。
- ・ 特定外来生物駆除への対応は、希少な生物の保護に対しても大きな効果があると思うので、駆除対応について検討いただきたい。
- ・ 市で環境に関することをやりたい市民を集めて、公園清掃や不法投棄防止など様々な活動することが必要である。

2. 東金商工会議所青年部からの主な意見（新型コロナウイルス感染症対策のため、オンラインミーティング及び書面にて意見聴取しました。）

- ・ ごみ回収に関して、ビン・カンの回収頻度を増やしてほしい。また、リサイクル倉庫の設置箇所を増やしてほしい。
- ・ 空き家等の対策は、防犯上の観点からも早急に取り組むべき施策だと思う。空き家バンクの推進など、上手く活用やPRが出来れば、定住人口を増やすきっかけになると思う。

3 大学生からの意見聴取

1. 概要

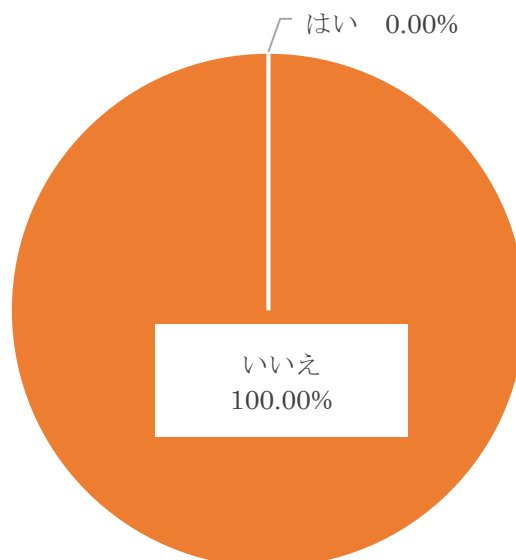
(1) 目的： 本計画の策定にあたり、これからの将来を担う若い世代（大学生）から意見を徴し、今後の施策推進及び本計画への反映を目的に実施しました。

なお、意見聴取の方法につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、オンラインによるアンケート調査としました。

(2) 対象者： 城西国際大学及び千葉県立農業大学校にて、御協力いただいた学生 65 名

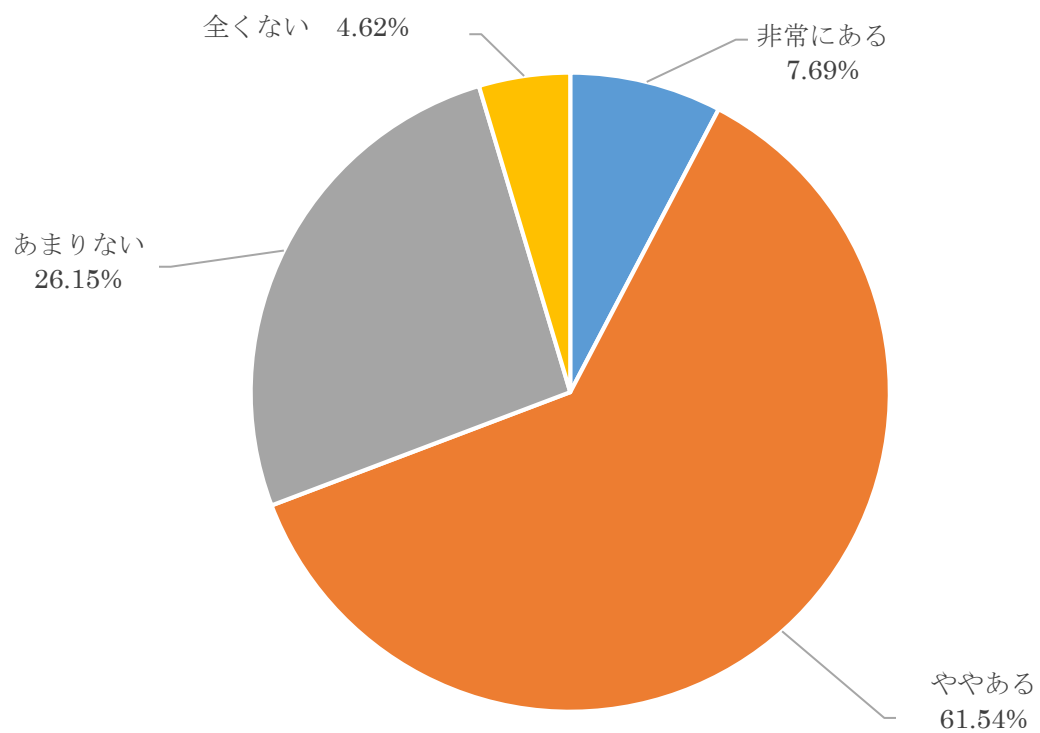
2. 回答結果について

1. あなたは東金市が環境基本計画を策定していることを知っていましたか。		
選択肢	回答数	割合
はい	0	0%
いいえ	65	100%

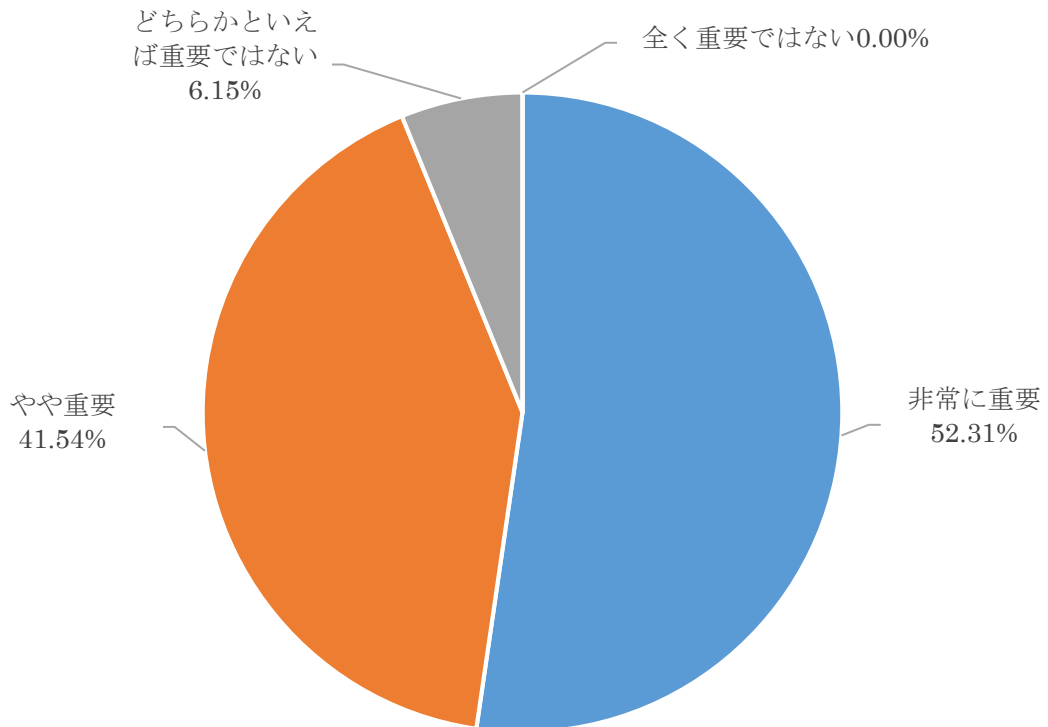


3 大学生からの意見聴取

2. 東金市の環境基本計画について関心がありますか？		
選択肢	回答数	割合
非常にある	5	7.69%
ややある	40	61.54%
あまりない	17	26.15%
全くない	3	4.62%

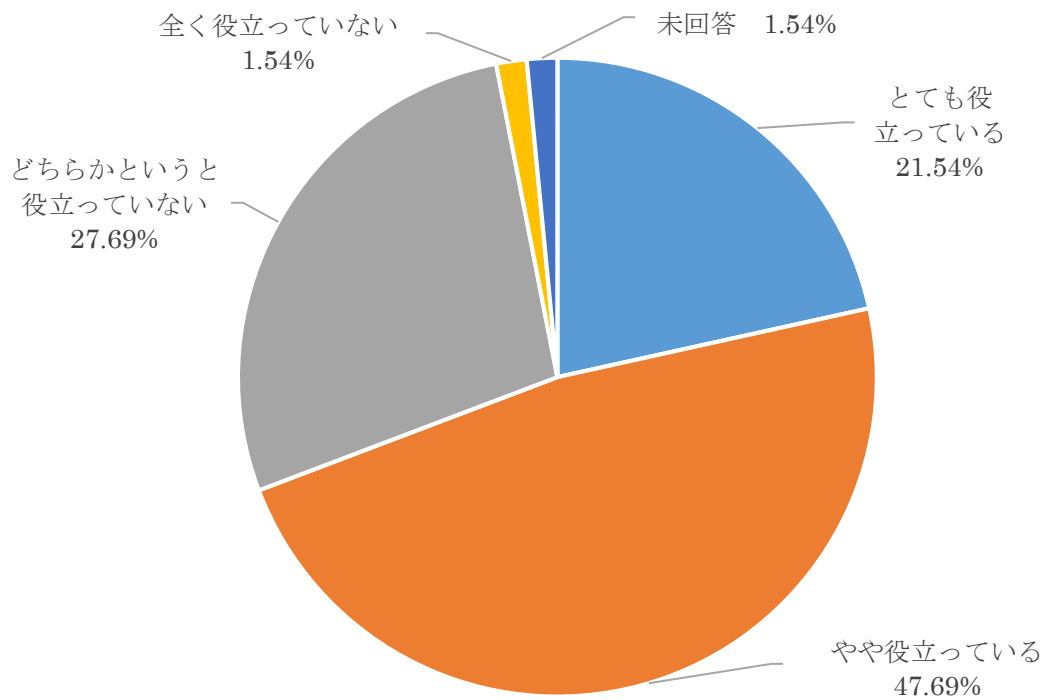


3. あなたは環境基本計画が重要なものだと思いますか？		
選択肢	回答数	割合
非常に重要	34	52.31%
やや重要	27	41.54%
どちらかといえば重要ではない	4	6.15%
全く重要ではない	0	0%

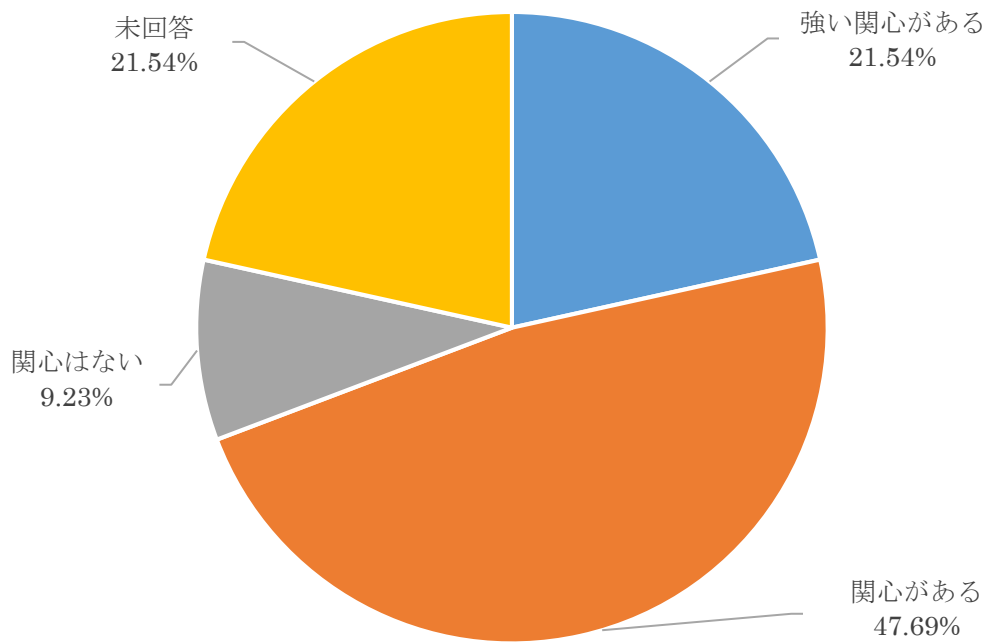


3 大学生からの意見聴取

4. あなたは環境基本計画の存在は、東金市の環境を改善するのに役立っていると思いますか？		
選択肢	回答数	割合
とても役立っている	14	21.54%
やや役立っている	31	47.69%
どちらかというと役立っていない	18	27.69%
全く役立っていない	1	1.54%
未回答	1	1.54%

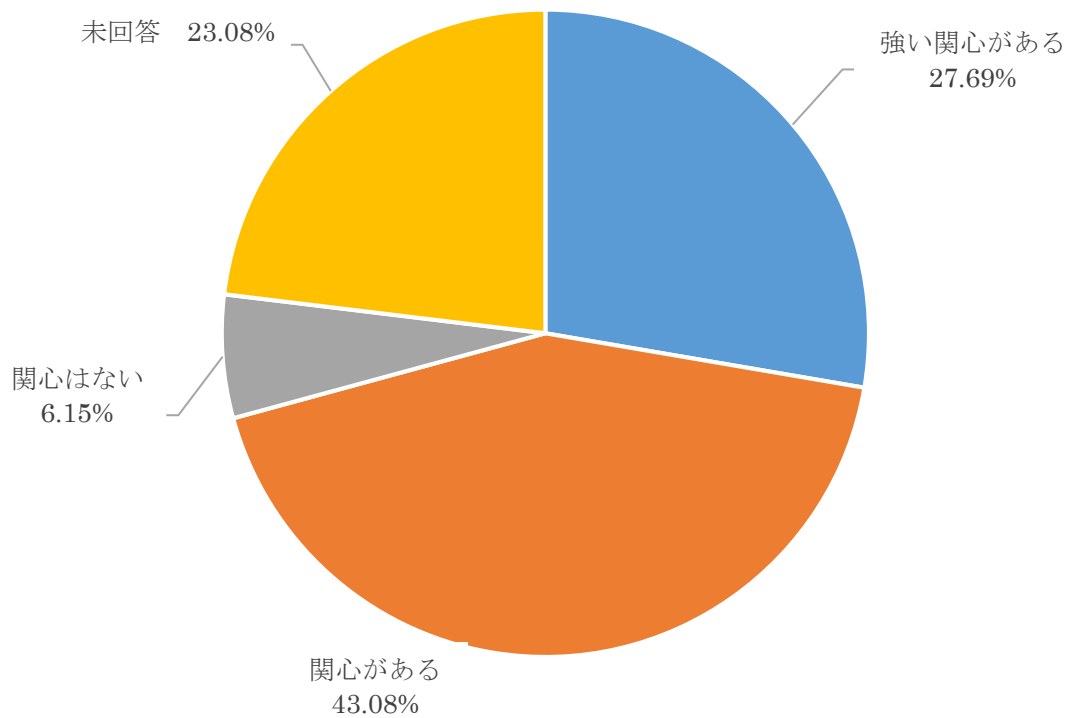


5. 豊かな自然を感じるまち（みどり豊かな自然の保全、自然と調和した景観の保全）について、関心がありますか？		
選択肢	回答数	割合
強い関心がある	14	21.54%
関心がある	31	47.69%
関心はない	6	9.23%
未回答	14	21.54%

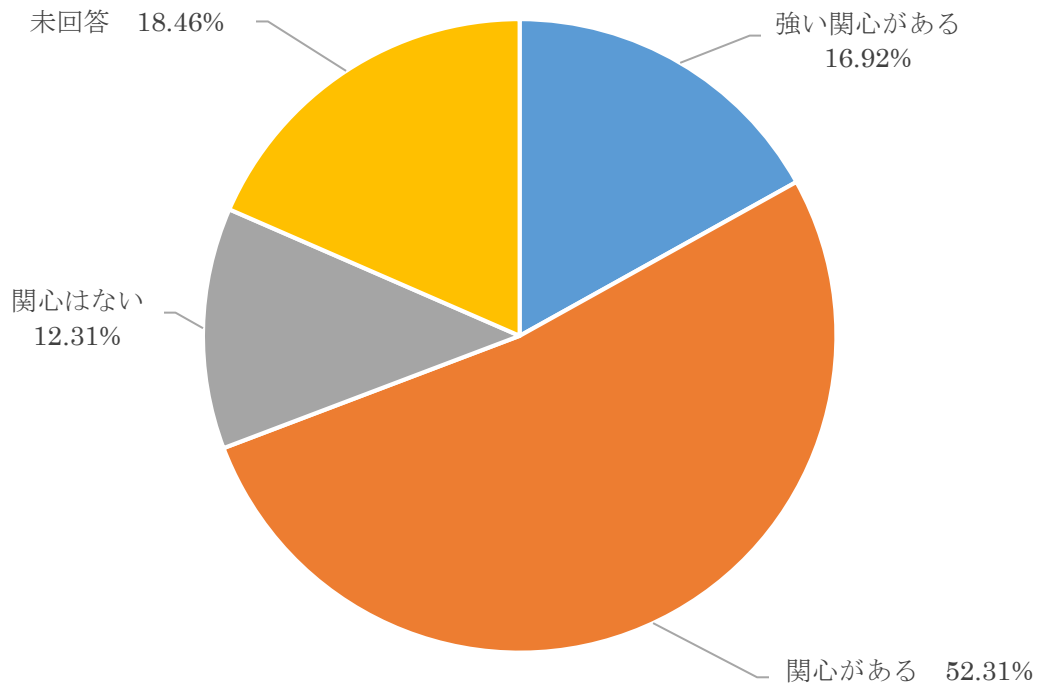


3 大学生からの意見聴取

6. 安心して暮らせるまち（良好な水環境の保全、安心して暮らせる生活環境の保全・創出）について、関心がありますか？		
選択肢	回答数	割合
強い関心がある	18	27.69%
関心がある	28	43.08%
関心はない	4	6.15%
未回答	15	23.08%

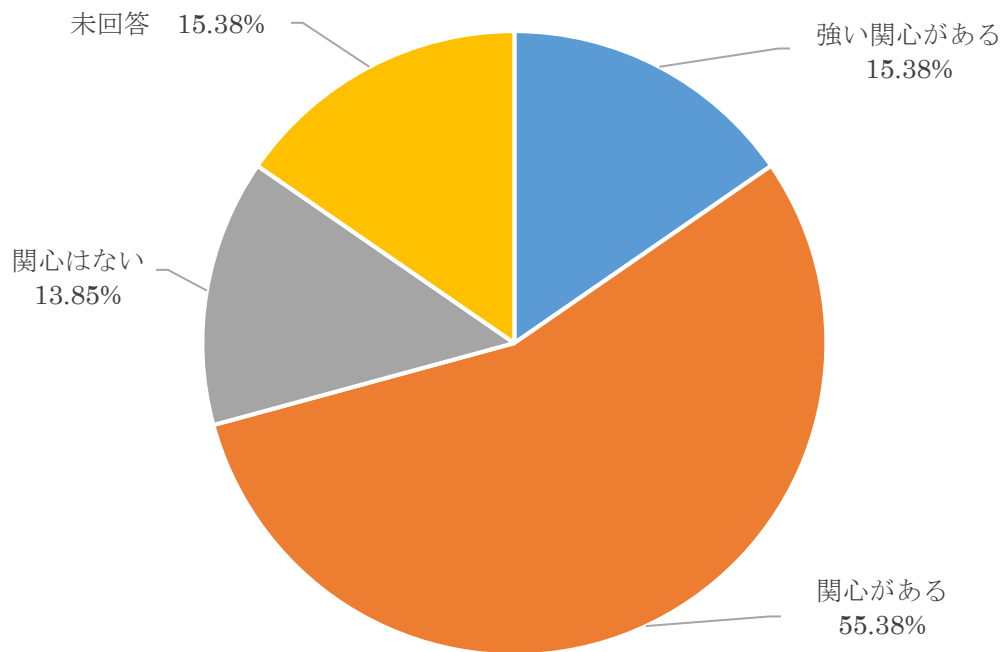


7.環境にやさしい循環型社会のまち（ごみの減量化と適正処理の推進、資源の再利用と4Rの推進）について、関心がありますか？		
選択肢	回答数	割合
強い関心がある	11	16.92%
関心がある	34	52.31%
関心はない	8	12.31%
未回答	12	18.46%

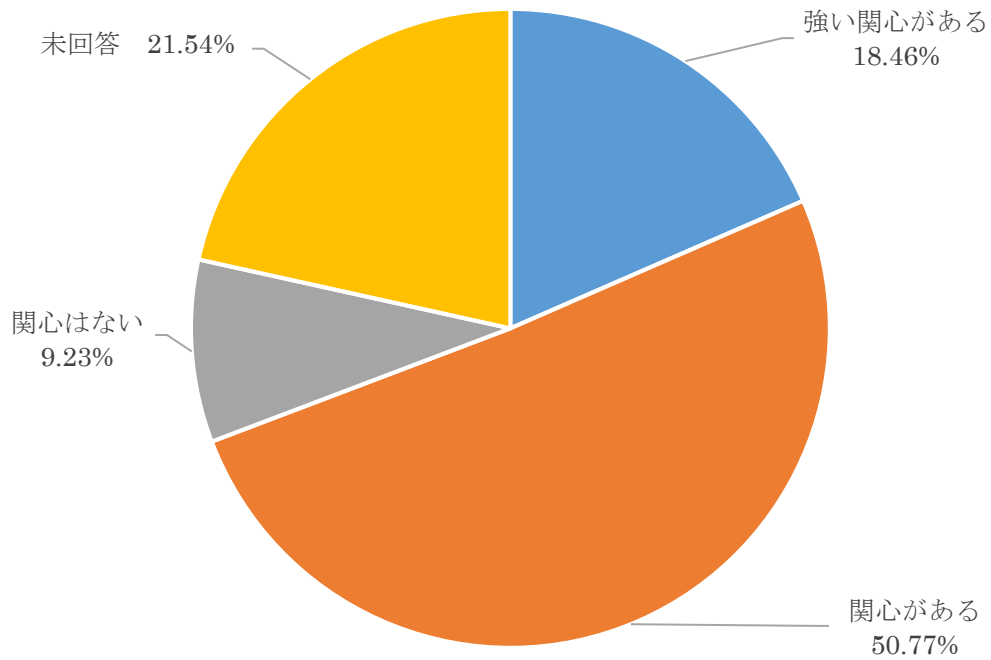


3 大学生からの意見聴取

8. 気候変動の適応と緩和を進めるまち（地球温暖化に適応し、安心して暮らせる環境の創出、エネルギーの有効利用など脱炭素社会の構築）について、関心がありますか？		
選択肢	回答数	割合
強い関心がある	10	15.38%
関心がある	36	55.38%
関心はない	9	13.85%
未回答	10	15.39%

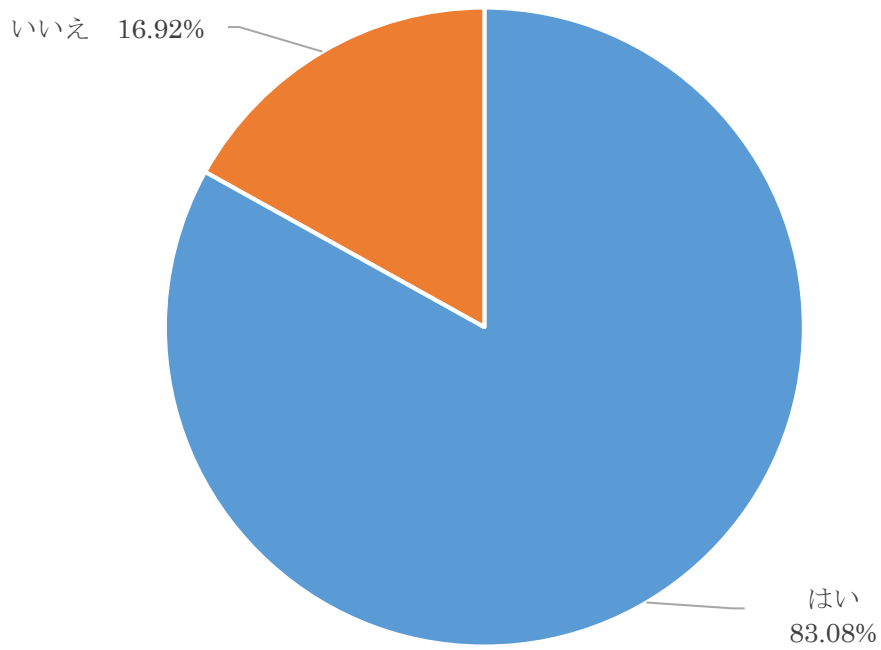


9. みんなで環境を守り行動するまち（環境を学び・行動する人づくりの推進と支援、環境活動の推進と支援）について、関心がありますか？		
選択肢	回答数	割合
強い関心がある	12	18.46%
関心がある	33	50.77%
関心はない	6	9.23%
未回答	14	21.54%

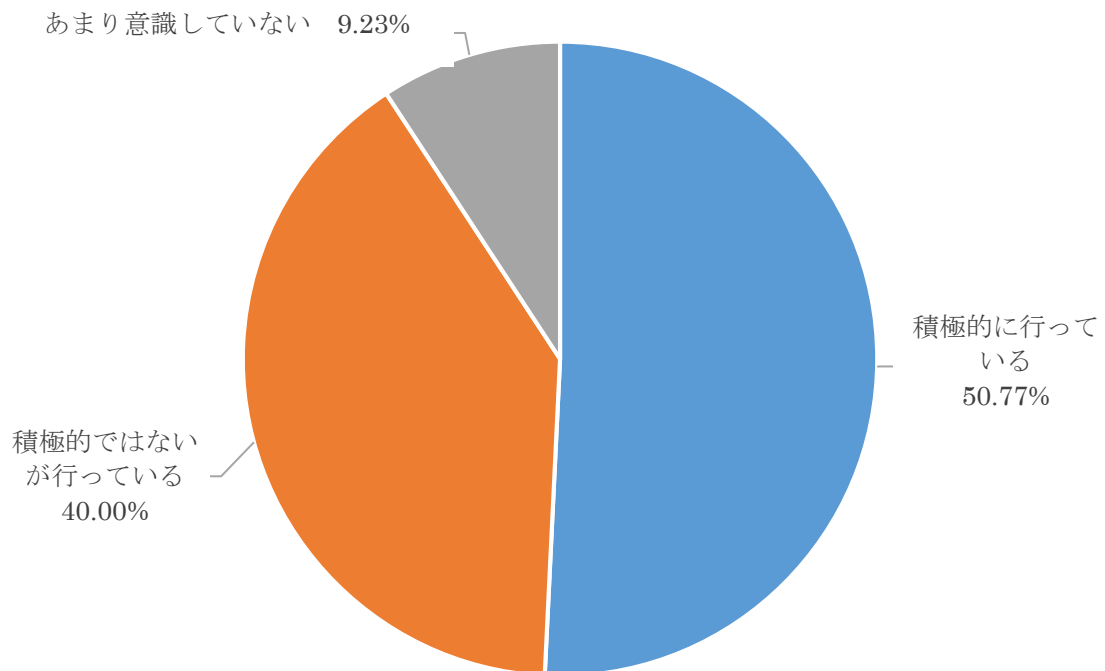


3 大学生からの意見聴取

10. 家庭から出るごみを減らすことはできると思いますか？		
選択肢	回答数	割合
はい	54	83.08%
いいえ	11	16.92%

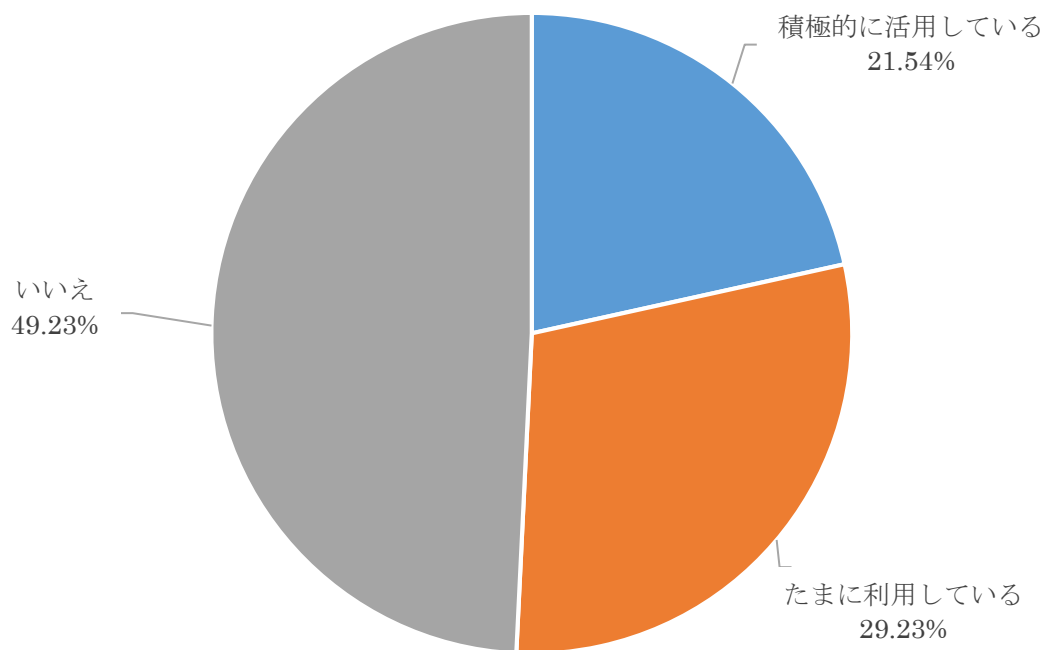


11. 日常生活でごみの分別を意識して行っていますか？		
選択肢	回答数	割合
積極的に行っている	33	50.77%
積極的ではないが行っている	26	40.00%
あまり意識していない	6	9.23%

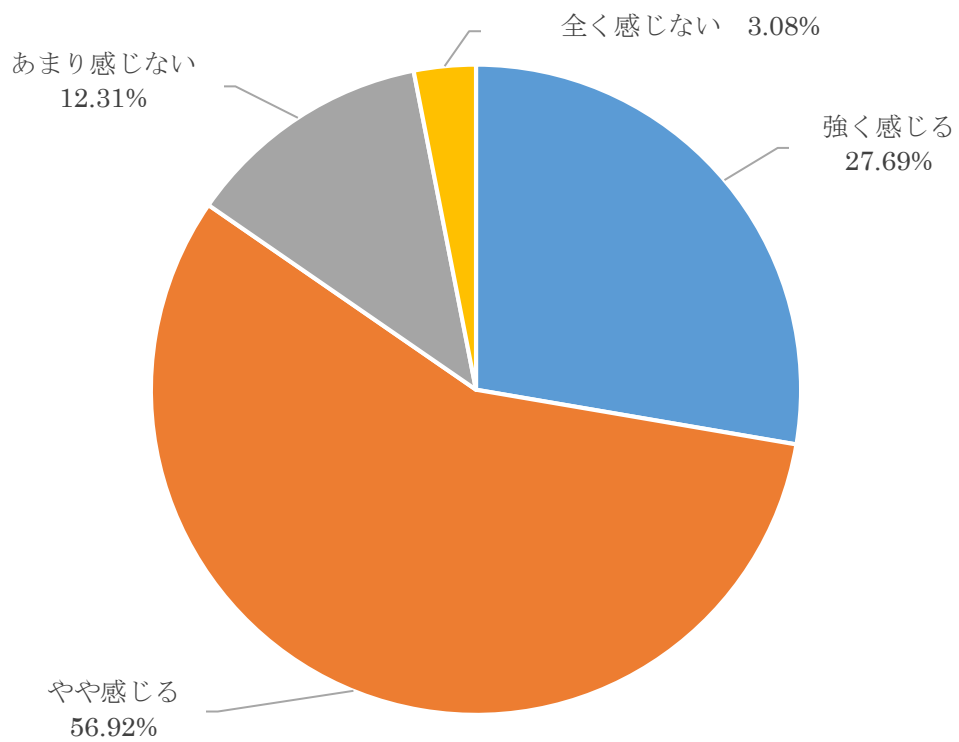


3 大学生からの意見聴取

12. 日常生活でスーパーのリサイクルボックスや市のリサイクル倉庫を活用していますか？		
選択肢	回答数	割合
積極的に活用している	14	21.54%
たまに利用している	19	29.23%
いいえ	32	49.23%

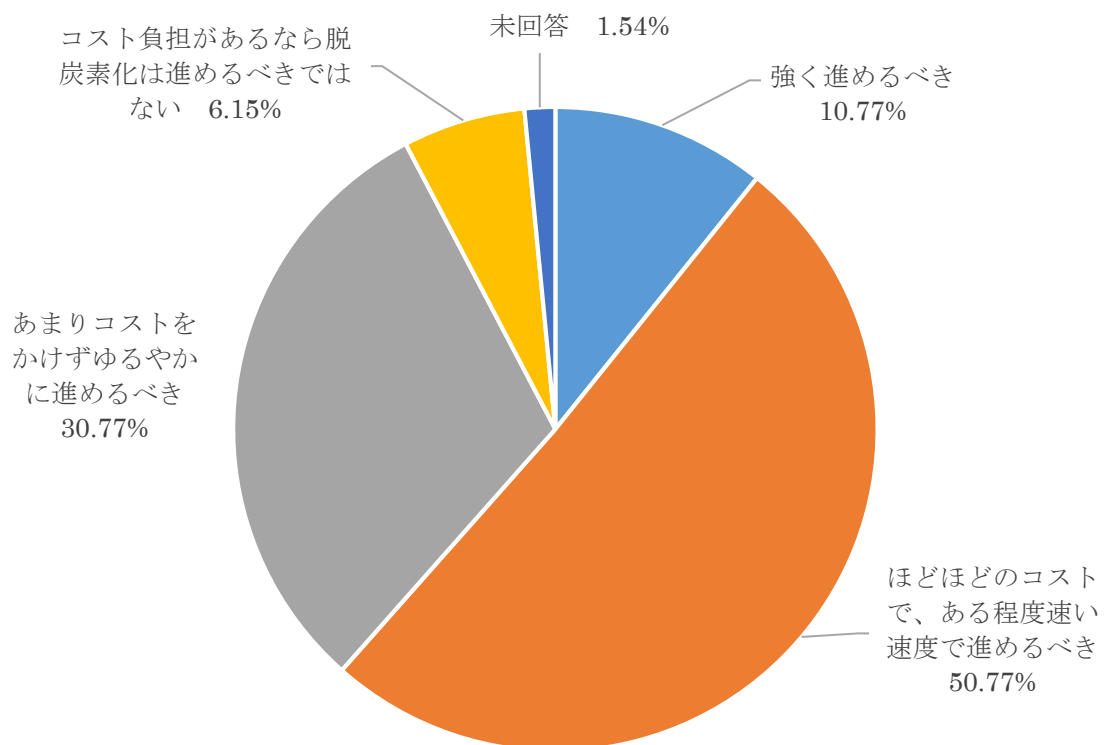


13. 温暖化による気候危機（高温化や大雨・大風などの多発）を感じますか？		
選択肢	回答数	割合
強く感じる	18	27.69%
やや感じる	37	56.92%
あまり感じない	8	12.31%
全く感じない	2	3.08%



3 大学生からの意見聴取

14. 脱炭素社会の構築にはコストがかかります。コストを負担してでも脱炭素化を進めるべきだと思いますか？		
選択肢	回答数	割合
強く進めるべき	7	10.77%
ほどほどのコストをかけて、ある程度速い速度で進めるべき	33	50.77%
あまりコストをかけずにゆるやかに進めるべき	20	30.77%
コスト負担があるなら脱炭素化は進めるべきではない	4	6.15%
未回答	1	1.54%



4 高校生からの意見聴取

1. 概要

- (1) 目的： 本計画の策定にあたり、これからの将来を担う若い世代（高校生）から意見を徴し、今後の施策推進及び本計画への反映を目的に実施しました。
- (2) 対象者： 千葉県立東金商業高等学校にて、御協力いただいた学生 371 名

2. 回答結果について

(1) ごみを減らすためにしていること

- ・箱のお菓子を買わない
- ・トレイ付きの商品を買わない
- ・詰め替えの商品を買う
- ・エコバックの利用
- ・リサイクルボックスの利用
- ・市のリサイクル倉庫の利用

※ エコバックの利用、詰め替えの商品を買うが非常に多く、リサイクルボックスの利用、市のリサイクル倉庫の利用、箱のお菓子を買わない、トレイ付きの商品を買わない、の順番でした。

(2) ごみの分別（燃えるごみ、燃えないごみの分別）はしていますか。

- ・している（342 人）
- ・していない（14 人）
- ・無記入（15 人）

(3) ポイ捨てをなくすためのアイデア

- ・ごみ箱を増やすポイ捨ての多い場所にごみ箱設置
- ・ポイ捨てをしていたら警察を呼ぶ
- ・ごみ袋持参

4 高校生からの意見聴取

- ・看板を立てる
- ・呼びかけ・注意
- ・防犯カメラの設置
- ・ポスター
- ・罰金
- ・花を植える
- ・ゴミ捨てが楽しくなるごみ箱
- ・法強化
- ・鳥居を建てる
- ・ごみをごみ箱に捨てるとポイントが溜まる等の特典
- ・見回りを増やす
- ・ネットを使う
- ・CMを流す

(4) 地球全体に存在する様々な生き物の維持のためにどのような対策が求められていますか。

- ・捕獲しない
- ・人工繁殖
- ・動物で商売しない
- ・必要最低限の森林伐採
- ・人間の立ち入り禁止区域を作る（伐採する場所と動物専用の場所）
- ・木を植える
- ・自然に分解しやすい素材
- ・排気ガスを減らす
- ・動物園を増やす

(5) 東金市について詳しく知りたいことや見てみたい場所

- ・どんなごみ対策をしているのか
- ・商業施設の設置の予定
- ・自然

- ・昔の風景
- ・郷土料理
- ・ラーメン屋
- ・祭り
- ・車両事故が起きやすい場所

(6) ボランティア活動

- ・ゴミ拾い（九十九里浜）
- ・公園の掃除
- ・お寺の掃除
- ・花植え
- ・海の掃除
- ・ごみゼロ運動
- ・ペットボトルの分別
- ・駅前の挨拶運動
- ・学校単位での資源ごみの回収
- ・廃品回収
- ・火の用心の夜回り
- ・町のジュニアリーダー
- ・障がい者バレーボール大会の審判

(7) 現在、カーボンニュートラルへの取り組みが国全体で行われています。これを実現させるためにどんな取り組みをしたらいいと思いますか。

- ・プラスチックごみの改良
- ・暖房、クーラーを使わない
- ・火力発電の削減
- ・ロードバイクなどに使われているカーボンの禁止
- ・電気自動車
- ・公園を増やす

4 高校生からの意見聴取

- ・水素エンジン
- ・カーボンニュートラルについて知ってもらう

(8) 地球温暖化を防ぐための取り組みは重要だと思いますか。

- ・はい (369 人)
- ・いいえ (2 人)

(9) 東金市第2次環境基本計画についての意見

- ・家庭から発生するごみの排出量の削減の為に、月の排出量目安を設定し、月ごとに達成できたか否か、市民に分かるように商工会議所などに分かりやすく色別したり、絵で表示したらよいのではないかと。絵の依頼を頂ければ我が校で作成いたします。
- ・環境や自然に寄り添うためにも市内の小中学校と連携し、環境に関する体験学習を率先して増やすべきだと思う。

(10) 日常生活でスーパーのリサイクルボックスや市のリサイクル倉庫を活用していますか。

- ・利用している
- ・市のリサイクル倉庫の存在を知らなかった
- ・親が活用しているのを見たことがある

5 パブリックコメント

1. 概要

(1) 目的： 本計画の策定にあたり、施策等の案その他必要な事項を公表して広く市民等から意見を募集し、その意見を考慮して意思決定を行うことを目的に実施しました。

なお、パブリックコメントにつきましては、市役所環境保全課窓口のほか、広報・ホームページにて意見募集を行いました。

(2) 実施期間： 令和3年12月16日（木）から令和4年1月14日（金）まで

(3) 対象者

- ・市の区域内に住所を有する者
- ・市の区域内に事務所又は事業所を有する個人及び法人その他の団体
- ・市の区域内に存する事業所又は事業所に勤務する者
- ・市の区域内に存する学校に在学する者
- ・市税の納税義務のある者
- ・上記に掲げる者のほか、パブリックコメント手続において意見を提出すべき客観的、かつ、合理的な理由を有すると市長が認める者

2. 回答結果について

意見等はありませんでした。

6 諮問書及び答申書

6 諮問書及び答申書

1. 諮問書

東経環第82号
令和3年7月29日

東金市環境審議会
会長 多田 充 様

東金市第2次環境基本計画について（諮問）

このことについて、東金市環境基本条例第8条第3項の規定により、別添理由を添えて貴審議会の意見を求めます。

東金市長 鹿間 陸 郎



2. 答申書

令和4年3月17日

東金市長 鹿 間 陸 郎 様

東金市環境審議会
会長 多 田 充

東金市第2次環境基本計画について（答申）

令和3年7月29日付け東経環第82号で諮問のありました掲題について、本審議会における審議の結果、別紙の東金市第2次環境基本計画（案）・資料編（案）を適当であると認めましたので答申します。

なお、計画の推進にあたっては、下記の事項について特に配慮いただき、目指すべき環境像に掲げた「人と自然が共生し 豊かな四季を未来へつなぐまち」の実現に努められるよう要望いたします。

記

- 1 計画の実行にあたっては東金市第4次総合計画をはじめとした各種計画との調整を図り、本計画内における施策の一貫性を保ちつつ各種計画との相乗効果を得て、効率的な計画推進を図ること。
- 2 環境は全ての市民生活の基盤であることから、各種環境施策の推進にあたる環境担当課のみならず、庁内全課において本計画の理念を踏まえた施策を推進すること。特に、重点取り組みについては、関係部局が緊密に連携し、着実に進めること。
- 3 本計画が市・事業者・市民が一体となって推進されるよう、普及啓発、協働体制の構築を図ること。
- 4 計画期間中、モニタリングを行い本計画の進捗状況を把握すること。環境の状況や社会情勢の変化を踏まえて、計画を適宜、再評価、見直し等を行い、柔軟で適切な運用に努めること。